

《平成24年度 薩摩川内市事務事業評価表》

1 事務事業の位置付け(Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	勝目 吉昭
事務事業名	薩摩川内元気塾			担当者	三戸瀬 智
所管部課名	教育部 学校教育課			事業の根拠 (根拠法令)	
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文 化のまちづくり	主要施策 (節)	幼児教育・学校教育等の充実
				施策 (項)	学校教育の充実
予算科目等	会計	一般会計		教育費	
	項	教育総務費		教育振興費	
	事項	薩摩川内元気塾費	細事項		

事業の概要

将来、日本規模・世界規模の広い視野で物事を考え、自分を磨き、郷土薩摩川内市に大いなる元気を与え、貢献してくれる人材を育成するために、次のことを趣旨として、「薩摩川内元気塾」を開設する。
 (1)卒業生を含め県内外で活躍しているさまざまな方々のものの見方や考え、生き方に学び、自分の将来をみつめ、夢や希望をふくらませる機会とする。
 (2)卒業生とかわり合うことで、自分の学校や郷土への誇りをもつ機会とする。
 (3)学校・保護者・地域が一体となって運営することで、学校や地域にも「元気」をもらう機会とする。

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	学校(小中学校)、保護者、地域住民		事業開始年度		平成17年度	
	手段 (市がどのような活動をするか)	14中学校区単位で設立された薩摩川内元気塾推進委員会の運営の補助を行う。		活動指標 (市として何を 行うか?)	指標名	①	元気塾実施回数
					最終目標値	①	120回
	意図 (どのような目的で事業を行うか)	子どもたちの希望を聞いたり、地域の協力をもらったりしながら講師を選定し、講話及び実技講習等を通して、子どもたちに将来の夢や希望を与える。		成果指標 (活動をした上で、目標となる成果をどのように設定するか?)	最終年度	①	平成26年度
指標名					①	薩摩川内元気塾参加者	
				最終目標値	①	児童生徒・保護者・地域住民参加者総計25,000人	
				最終年度	①	平成26年度	
				最終年度	②		

コスト・指標の推移	項目		単位	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 (見込み)	平成25年度 (見込み)	平成26年度 (見込み)
	事業費	国・県支出金	千円					
		その他						
		一般財源		6,290	6,180	4,855	4,855	4,855
		合計(A)		6,290	6,180	4,855	4,855	4,855
	従事職員数	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	人件費(B)	千円	800	800	800	800	800	
	従事嘱託員数	人						
	人件費(C)	千円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト	千円	7,090	6,980	5,655	5,655	5,655	
活動指標の推移	①	回/年	167回/年	179回/年	131回/年	120回/年	120回/年	
成果指標の推移	①	報告書	28,135人/年	25,947人/年	25,000人/年	25,000人/年	25,000人/年	
	②							

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

- ①講演会・実技講習会等の講師謝金・交通費
- ②中学校区内小学校並びに中学校合同開催時のバス借上料
- ③薩摩川内元気塾を運営する事務費(講演会横断幕、花、紙等)

3 事業の視点別評価 (Check)												
妥当性	<table border="1"> <tr> <td>対象・手段の妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当でない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 本事業は、各中学校区単位で推進委員会を設立して実施されている。各中学校区の実情等が違っており、その実情をふまえた上で開催されているため、各中学校区の推進委員会に補助した方が妥当である。また、学校のみではなく、保護者や地区住民を対象にして地域を活性化するための目的から、当補助金の交付が最も妥当な政策手段である。</p>	対象・手段の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<input type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない							
	対象・手段の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<input type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない								
<table border="1"> <tr> <td>市が関与すべき妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき</td> <td><input type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 学校教育活動の一環として、小中学校及び地域が一体となって将来の薩摩川内市を担う子どもを育成するという目標から、委託が最も妥当な政策手段であると考えている。</p>	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき								
市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき									
効率性	<table border="1"> <tr> <td>事業費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 児童生徒が、卒業生を含め県内外で活躍している方の生き方に学び、学ぶことや働くことの意義を講話や実技講習の機会を得ることは貴重である。今後も児童生徒に多くの感動を与えることができるように継続していきたい。また、保護者や地域住民にも同様に感動の場を提供していきたい。中学校区ごとの合同開催により回数を減らすことで事業費を維持したい。</p>	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> 削減余地はない							
	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> 削減余地はない								
<table border="1"> <tr> <td>人件費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input type="checkbox"/> ある程度ある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 事業を各運営委員会へ委託しているため、人件費削減の余地はない。</p>	人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input type="checkbox"/> ある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない								
人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input type="checkbox"/> ある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない									
有効性	<table border="1"> <tr> <td>成果の達成度</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> かなり高い</td> <td><input type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 各中学校区で学校と地域の一体化、そして小中一貫教育の推進のために、大いに貢献している事業である。児童生徒及び保護者、地域住民の感想から、「直接体験できて嬉しかった」、「今後もすばらしい企画を楽しみにしている」となど、今後に期待を寄せる声もある。</p>	成果の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い							
	成果の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い								
<table border="1"> <tr> <td>成果の向上余地</td> <td><input type="checkbox"/> かなりある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> ほとんどない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 本年度は中学校区単位で推進委員会を設立しているため、一層の充実が期待される。児童生徒及び保護者、地域住民のニーズに応える薩摩川内元気塾を企画・運営することで、学校・地域の活性化を図っていきたい。</p>	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない								
成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない									
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)												
内部評価 (一次)	<p>①今後の改革の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p>											
	<p>②上記方向の理由</p> <p>本年度から中学校区単位での推進委員会の設立とした。来年度以降も小学校間及び小・中学校の合同開催などの回数を増やして全体の回数を調整することで、講師謝金及び旅費等を検討して事業を継続したい。</p>											
	<p>③改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>平成24年度薩摩川内元気塾委託料配分基準をもとに、減額が可能かどうか検討していきたい。</p>											
内部評価 (二次)	<table border="1"> <tr> <td>評価者名</td> <td colspan="3">教育部長 田畑逸郎</td> </tr> </table>	評価者名	教育部長 田畑逸郎									
	評価者名	教育部長 田畑逸郎										
	<p>①内部評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>妥当性 ⇒</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 高い</td> <td><input type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> <tr> <td>効率性 ⇒</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 高い</td> <td><input type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> <tr> <td>有効性 ⇒</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 高い</td> <td><input type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> </table>	妥当性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い	効率性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い	有効性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い
妥当性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い									
効率性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い									
有効性 ⇒	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い									
<p>②今後の改革の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p>												
<p>③上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分)</p> <p>地域と一体となった開催や地元講師の招聘を検討</p>												